



高木 勇樹

NPO法人 日本プロ農業総合支援機構 理事長

新年のごあいさつ

「これまでの御恩と感謝を糧に 次なる飛躍を誓います」

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、このとり（酉）年を飛躍の年にせんと決意も新たに迎えられることと存じます。

本機構の役員一同もお蔭さまで、元気に笑顔で新年を迎え、本年をより充実した年とすべく思いを新たにしているところであります。

す。

本機構にとって本年は2月2日に満10年となる節目の年であります。

この10周年を記念して2月10日に「農業の来し方、行く末を語る」をテーマにトップマネジメントセミナーを開催、またそのプレイベントとして、日本を引っ張る女性経営者とバイヤーのマッチングの

場第6回「農と食の出会い」を1月26日に行うこととしています。これ偏に、会員の皆さまをはじめ関係各位のお力添えの賜ものと心より感謝申し上げる次第であります。

10年前、発足時の記者発表ではモノ珍しさもあってメディアに大きくとり上げられました。が、「プロ農業って何」というのが一般的受けとめでした。が、今や産業として強い農業を、持続する経営を、それを担うのはプロ農業、そして農業を成長産業にと、官邸が強いリーダーシップを発揮して取り組む時代となっています。

昨年末には農業競争力強化プログラムの決定、TPP承認と更なる一歩が踏み出されております。

一方、英国のEU離脱、米国におけるトランプ大統領の就任（1月20日）、韓国における政情不安などなど不確定要因も増えています。

このような状況下でもわが国農業の改革が待たなすであることは農業・農村をとりまく情勢・現実をみれば明らかであります。

本機構発足時、事務所もままならず、スタッフも3、4人、試行錯誤の連続。東日本大震災のとき身の危険を感じた西ヶ原事務所から、九段下への移転。今や私を含め10人体制で取り組んでいることが夢のようです。本当にありがとうございます。

これから、これまでの御恩に報い、感謝を糧に、初心にかえって、本機構の本領発揮のときであることとを一同肝に銘じております。

少子高齢化、人口減少が現実化しているわが国ほど、あらゆる分野でイノベーションを求められている国はなく、特に農業・農村が活力を取り戻すことが、この国の未来のかたち作りに決定的に重要であることは言を待ちません。

本機構も会員の皆様のご協力・ご支援をいただき関係方面との連携を密にし、1プラス1を10にする心意気で、この国のかたち作りを微力ながら全力で取り組むことにお誓い申し上げます。同時に、会員の皆さまと関係者の栄光を心からお祈りし、新年のごあいさつと致します。

第6回「農と食の出会い」を開催 (1/26) ～ テーマは「女性経営者」～

J-PAO は、公益社団法人 日本農業法人協会と共催し、1/26 (木) に東京都内で個別商談会「第6回 農と食の出会い」を開催します。

今回は、「女性経営者」をテーマに、日本農業法人協会会員の女性経営者等で構成された「やまと凛々アグリネット」のメンバー8社にご出展いただきます。

「農と食の出会い」は、大規模な商談会とは異なり、あらかじめ出展者とバイヤーそれぞれからヒアリングした希望を踏まえて商談の予定が組まれます。そのため、バイヤーとじっくり話をする事ができ、販路拡大とともにマーケットのニーズや自社商品に対する率直な感想を収集し、今後の商品改善に役立てることができます。

【概要】

■日時：平成29年1月26日(木) 9:45～

■会場：魚河岸スタジオ (築地場外市場)

ご関心のある方は、お気軽に J-PAO 事務局までお問い合わせください。

(出展の受付はすでに締め切っております)

「第9回 トップマネジメントセミナー (2/10開催)」セミナーの申込受付中

多くの方からトップマネジメントセミナーのお申込みをいただきありがとうございます。

懇親会はすでに定員に達したため、キャンセル待ちとさせていただきます。

セミナーは、お申込を受付けていますので、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

例年より早いペースでお席が埋まっていますので、ご興味のある方はお早めにお申込みください。

【概要】

■日時：平成29年2月10日(金)

13:30～16:45 (受付開始 12:30)

■会場：日比谷図書文化館 (東京都千代田区)

■プログラム

- ・基調講演：小泉 進次郎 衆議院議員 (予定)
- ・パネルディスカッション

■参加費 (税込)

- ・セミナーのみ参加 3,000円

■お申込み方法

- ・弊機構 HP から開催案内 (PDF) をダウンロードし、記載の方法にてお申し込みください。

詳細は HP からのご確認いただけます。ご興味のある方は当機構 (担当：高田) までお気軽にご連絡ください。

会員の活動紹介

12月の企画運営委員会では、アサヒグループホールディングス株式会社から、アサヒカルピスウェルネス株式会社の飼料事業について、主な取り組み、「カルスポリン」(枯草菌を有効成分とする、牛用・豚用・鶏用飼料添加物) などをご紹介いただきました。

専門部会の動き (12月分)

【販売支援】

6次化商品 (畜産業) を題材として、商品を試食しながら、商品コンセプトの明確化の必要性、今後の販路拡大の方向性などについて部会メンバーで議論しました。

【事業承継】

投資育成会社の出資制度をテーマに、制度の仕組み、制度を使うメリットなどについて理解を深め、事業承継での活用事例をもとに、部会メンバーで議論しました。

【J-PAOビジネスモデル】

休会

【人材育成】

J-PAOが現在行っている人材研修 (J Aバンク山梨ニューファーマー育成スクール等) について、今後の運営方法、講義の内容、講師等を部会メンバーで議論しました。